

中国から携帯品で持ち込まれた豚肉製品からアフリカ豚コレラ（ASF）ウイルス遺伝子が検出されました。（3例目）

○11月9日（金）に大連から成田空港に到着した旅客の携帯品から検疫探知犬が探知し、任意放棄された豚肉ソーセージ（2.5kg、一定の加熱がされている模様）について、11月21日（水）動物検疫所においてASFの遺伝子検査（PCR）を実施したところ、ASFウイルスの遺伝子が確認されました。

アフリカ豚コレラの侵入防止に万全を期すため、引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

- 海外への渡航の自粛
- 衛生管理区域への病原体の持込み防止と消毒
 - ・関係者以外の農場への立入禁止
 - ・農場の出入りの際の消毒の徹底
 - ・生肉を含む可能性のある飼料の給与禁止（適切に処理された飼料を給与）
- 早期発見と早期届出
 - ・異常を発見したら直ちに通報

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください
つながらない場合は 0574-25-3484 へ
土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています